



高原の自然館ニュースレター

苅尾電波塔

第16号

2005. 4. 1

高原の自然館

苅尾（かりお）とは、広島県北広島町芸北にある山の名前です。
一般には臥竜山として知られていますが、地元の人たちは親しみをこめてもっぱら「かりお」の名前をつけています。

も く じ

お知らせ

－第12回西中国山地自然史研究会総会を開催

読者サロン

アンケート調査結果

イベント案内

- －山焼き後の雲月山観察会
- －両生類の産卵調査
- －サクラソウの保全活動

花だより

- －オウレン
- －アブラチャン

お知らせ

第12回西中国山地自然史研究会総会を開催します (2005.4.17)

開催日時：2005年4月17日（日）15：00

場所：芸北文化ホール

西中国山地自然史研究会の活動を充実させるための会を開催します。観察会や調査、会費のことなどを決める大切な会です。ぜひご参加ください。雲月山の観察会終了後に行いますので、こちらと併せてどうぞ。なお、出席出来ない方は、委任状を送付ください。

読者サロン

< 読者サロン > のコーナーでは、みなさんからのお便りをご紹介します。・・・とはじめてみたのは良いものの、最初に来たご意見は、

「何を書けば良いかわからない！」

というもの。ごもっともです。

そんなわけで、まずはテーマトークからはじめてみたいと思います。

第一回目のテーマは、

『芸北の春、ここが好き！』

です。

はじまりの季節に何をみますか？何に期待してますか？一行程度でも結構ですので、みなさんの思う芸北の春、を聞かせて下さい。ちなみに僕が感じる芸北の春は、かりお茶屋のオープンだったりします。

このコーナーでは、皆さまのお便りをお待ちしております。西中国山地の自然賛やコラム、イベント情報をはじめ、苅尾電波塔の感想やご意見など何でも結構です。どうぞ気軽に御寄稿ください。

イベント案内

● 山焼後の雲月山観察会

火が放たれた翌週の雲月山を歩き、火入れの影響を観察します。この時期、植物は少ないですが、直後の様子を見ておくことでその後の山歩きが何倍も楽しくなるはずです。

開催日時：2005年4月17日（日）9：30

集合場所：雲月山駐車場

講師：上野吉雄・暮町昌保・佐久間智子・
和田秀次

準備：山を歩ける服装、弁当、水筒、筆記用具、
双眼鏡など

定員数：30名

参加費：1,000円（ただし会員は無料）

● 両生類の産卵調査

湿原の再生事業が展開されている土嶽地区で、カスミサンショウウオをはじめとする両生類の産卵状況を調査します。2年前には対象地域の外縁部付近でしか産卵は確認できませんでした。今回注目したいのは、昨年4月に水路を設置して、導水した実験地の状況です。何かが産卵しているかもしれません。その他、対象地域全体での産卵の様子を確認します。

開催日時：2005年4月29日（金）9：30

集合場所：高原の自然館

講師：内藤順一

準備：山を歩ける服装、長靴、弁当、水筒、筆
記用具、双眼鏡など

定員数：30名

参加費：無料

● サクラソウの保全活動

北広島町美和地区（旧芸北町）では、芸北のサクラソウを保存し、育成する活動を2000年から続けてきました。遺伝子を使った最近の研究では、美和地区のサクラソウは、広島県東部や九州に自生する個体群とは異なる、独立した系統を確立していることが分かりました。今回は、その活動を紹介していただきながら、美和地区の自然観察を行います。観察会の後には、サクラソウを取り巻く環境について茶話会を設ける予定です。

開催日時：2005年5月8日（日）9：30

集合場所：美和東文化センター

講師：サクラソウを育てる会

準備：山を歩ける服装、長靴、弁当、水筒、筆
記用具、双眼鏡など

定員数：30名

参加費：500円（ただし会員は100円）

花だより

【オウレン】

雪解けと同時に人里近くの林床に咲く花です。5月はじめには、もう種になっています。

【アブラチャン】

ダンコウバイによく似て、小さいけれどかわいい花です。種子や樹皮が油を含むため、油+チャン（瀝青）の名前があります。

— インターネット版のご紹介 —

苅尾電波塔はe-mailでも発行されています。また、高原の自然館ホームページからはpdfファイルをダウンロードできます。インターネットを利用すれば、関連ホームページにジャンプしたり、写真をカラーで見られたりと、便利です。

高原の自然館では、紙資源の節約と事務処理の軽減のため、インターネットの利用をお願いしています。今後、紙版の郵送が不要な方は、高原の自然館までご連絡ください。

気の早い花が芽吹きに先駆けて咲き始めるなか、季節を感じさせるものをもう一つ目にしました。中学生の乗る自転車です。少し考えると当たり前のことですが、冬の間は全く自転車を見ませんでした。雪の無い地域に育った僕は、去年までそれに気付かなかったのですが、「春になると自転車に乗れて嬉しかったよー」という、芸北出身の先輩の一言に感心した覚えがあります。

記事に関するお問い合わせ、観察会のお申し込み先
（ご意見・ご感想もお待ちしています）

高原の自然館（こうげんのしぜんかん）

〒731-2551 広島県山県郡北広島町東八幡原119-1

tel. & fax : 0826-36-2008

<http://shizenkan.info/>

nature@town.geihoku.hiroshima.jp